

令和3年度 沖縄県高等学校定時制通信制夏季体育大会

第62回沖縄県高等学校定時制通信制夏季ソフトテニス競技大会実施要項

主催	沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援	公益財団法人沖縄県スポーツ協会・琉球新報社
協賛	NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管	沖縄県高等学校体育連盟ソフトテニス競技専門部・沖縄県ソフトテニス連盟

1. 期 日 令和3年6月5日(土) 9:30開始
2. 会 場 那覇西高等学校テニスコート
3. 競技規定 令和3年度公益財団法人日本ソフトテニス連盟発行のソフトテニスハンドブックに準じる。
4. 競技方法
 - (1) 団体戦 トーナメント戦(3ペア対抗、登録選手内で試合毎にオーダー及び選手変更可能)
参加チーム数によりリーグ戦を採用することもある。
 - (2) 個人戦 トーナメント方式とする。
参加ペア数によりリーグ戦を採用することもある。
5. 参加資格
 - (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制・通信制課程の生徒であること。
 - (2) 令和3年度公益財団法人日本ソフトテニス連盟に登録済みの者であること。
 - (3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
 - (4) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
 - (5) 同一競技には3年制課程の場合は3回、4年制課程の場合は4回出場することができる。但し学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技3回限りとする。
 - (6) その他の事項については、全国高等学校定通制体育大会要項に準ずる。
 - (7) 新型コロナウイルス感染症対策大会実施ガイドラインを遵守し、保護者の同意を得た生徒であること。
6. 引率・監督について
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
7. 参加制限
 - (1) 団体戦 1校男女各1チームとし、チームは、監督1名、選手4~8名とする。
 - (2) 個人戦 男女各8ペア以内とする。
8. 参加申し込み
 - (1) 申し込み方法
 - (ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
 - (イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
 - (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 (沖縄県体協スポーツ会館303号)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
 - (3) 申し込み締切 令和3年5月6日(木) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)
9. 大会参加費
参加申込生徒一人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員等は除く)を乗じた額とする。
10. 抽選会及び代表者会議 本部抽選とし、競技規則等は後日書面にて連絡する。
11. 表 彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。
個人優勝には賞状・メダルを、2~3位には賞状を授与する。
12. 連絡事項
 - (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
 - (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
 - (3) ユニホーム、靴、ラケットは、日本ソフトテニス連盟公認のものを使用すること。
学校名を標示したゼッケン(縦18cm、横25cm)背部につけること。
 - (4) ベンチには登録された監督かコーチ、選手のみ入ることができる。
 - (5) 選手変更は試合開始前の所定の用紙に記入し、監督が本部に申し出て承認を受けること。
 - (6) 参加する選手及び監督は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟に登録していること。